



教育目標

笑顔追求（腹栄中大好き）

文責 福島英士郎

1 生徒会が SNS の利用について考える劇をしました。・・・11/8（火）



生徒会役員によるスマホの利用の劇の一部を紹介します。

母親がスマホをさわっている子どもに向かって「いつまでスマホさわってるの！（怒）少しは勉強しなさい。」子ども「いいよ、勉強せんでも。」母親「ご飯の時も、トイレでも、寝るときもスマホばかりさわって、1日に何時間もゲームやネットしたり・・・。そのせいか、あまり私達ともしやべらなくなったし（ため息）、成績も下がるし、スマホを持たせないほうがよかったのかしら。」その後、パソコンの操作を誤って架空請求されて悩む場面や知らない人とラインをしてトラブルに巻き込まれた場面を全校生徒に紹介しました。スマホ等の利用について生徒全員が考え直すよい機会となりました。

SNS は便利な反面、使い方によってはマイナスな面もあります。再度、ご家庭でもスマホ等の利用について子どもさんとの話し合いをお願いします。

2年前、生徒会が作ったスマホ利用の心構えを紹介します。

腹栄中生徒会のスマホ等の利用ルール

○自分のために

ネット上ではプライバシー（住所や電話番号等）を公開しない

○友達のために

ネット上の悪口に参加しない。付き合わない。退出する。

○将来のために

スマホは学校に持って来ない。（学校は勉強するところ）

午後9時以降はスマホやケータイを使用しない。（夜は学習時間を確保する）

保健委員会の11月の目標は「姿勢を正しくしよう」です。保健委員は「4月と10月の視力測定を比べて、視力が0.9以下の子どもが11名も増加している。腹栄中の生徒全体の55.1％の子の視力が0.9です。これ以上の視力低下を防ぐために、正しい姿勢で授業に参加しましょう。」と発表しました。

また、正しい姿勢の図を示しながら生徒全員にわかりやすく説明してくれました。①座骨を真っ直ぐ椅子につける。②「立つ」意識で座る。③背筋を伸ばす。④足は軽く開き、床にかかとまでつける。

コツは座骨の2点でバランスをとる。正しい姿勢をマスターすれば猫背にもならず、背骨がピンと伸び、学習への集中力が高まる。さらに視力低下を予防できることを発表してくれました。他の委員会からは、○学習委員会からはチャーム着席コンクールの表彰（1位1年1組 96.9 点、2位3年2組 91.7 点、3位3年1組 87 点）と中間テスト前「目指せ 20 時間の家庭学習」をスローガンに、今回は一人一人の勉強時間を記録し、テスト勉強を頑張った人を紹介する。

○文化図書委員会からは図書の返却のお願い。

○生活安全委員会からは冬服の着こなしの説明がありました。子ども達の聞く態度も大幅に向上しています。有意義な集会でした。

2 2年生が JMU（ジャパン・マリッ・ユナイテッド）造船所を見学しました。11/7（月）



「大型タンカー見学」

「2の1記念写真」

「2の2記念写真」

工場規模は国内最大級、技術・設備は最新鋭。高度な生産能力を備え、有明海に面した長洲町に立地する業界屈指の大型造船所を2年生が見学しました。総面積107万平方メートルの広大な敷地に、長さ620mと420m（幅85m、深さ14m）のドック、700トン吊りのゴライアスクレーン等を備え、大型船舶や大型海洋構造物をメイン商品として、効率的な生産活動を進めているお話を聞きました。

生徒達は大きなタンカーを見学することで、あらためて JMU のすごさを実感しました。長洲町に世界有数の造船所があることは私達の自慢であります。

3 3年2組が玉名荒尾合唱コンクールで素晴らしい歌声を披露しました。・・・11/9（水）

一生懸命に歌う子ども達の姿や歌声に多くの観衆からたくさんの拍手がありました。講評を紹介します。

1曲目：出だしの息の使い方が揃っているの、まとまりと一体感が感じられました。最後のサビも息の吸い方等がとてもよく揃っており、とても心のこもった合唱でした。

2曲目：白木蓮の歌い出しは素晴らしいかった。歌の雰囲気合った歌声が出せました。山場の使い方がとてもうまいと思いました。サビでたたみかけるような力強い表現は素晴らしい。

